

『第2次玉名市総合計画』
< 取組状況一覧 >

人と自然が輝き
やさしさと笑顔にあふれるまち
玉名



第1章 総則

第1 総合計画の目的

本市は、1市3町の合併に伴い、新市の均衡ある発展と住民福祉の向上を目指し、平成19年度を初年度ととして『第1次玉名市総合計画』を策定し、施策を推進してきました。

一方で、近年の人口減少時代の到来、更なる少子・高齢社会、そして地方分権の推進、地球規模での環境問題への対応、国内外の地域との交流拡大が進み、市民ニーズの多様化・高度化はますます進み、それに対応するための施策をまとめた『第2次玉名市総合計画』を策定しました。

『第2次玉名市総合計画』は、こうした新たな時代の潮流、地方創生の動きを捉えながら、国や県の計画を視野に入れつつ、また、『第1次玉名市総合計画』の達成状況を踏まえ、本市の個性を磨き、住みよさと魅力のあるまちづくりを進めるための指針として示したものです。

第2 計画の期間

基本構想：平成29年度～平成38年度（10年間）

前期基本計画：平成29年度～平成33年度（5年間）

後期基本計画：平成34年度～平成38年度（5年間）

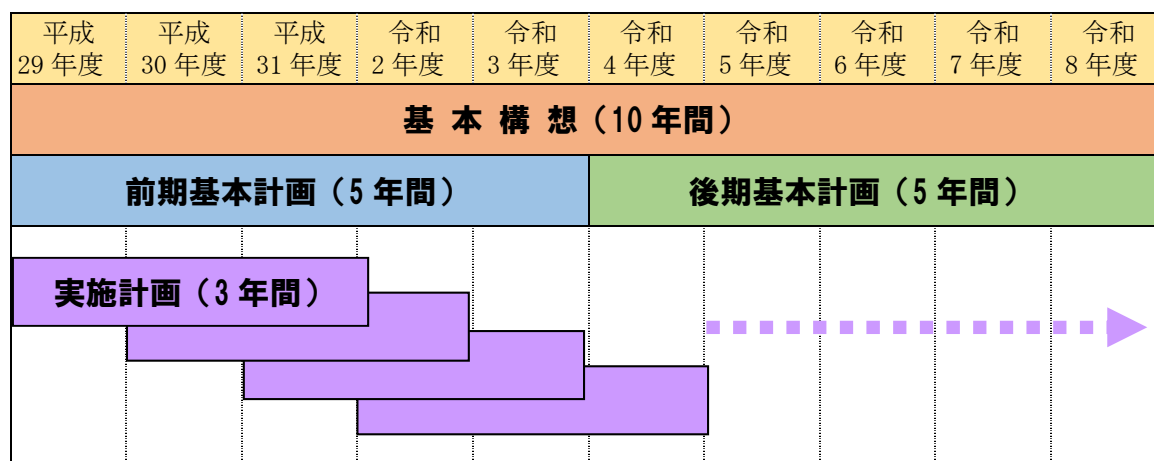
第3 計画の構成

総合計画は、基本構想と基本計画及び実施計画で構成されます。

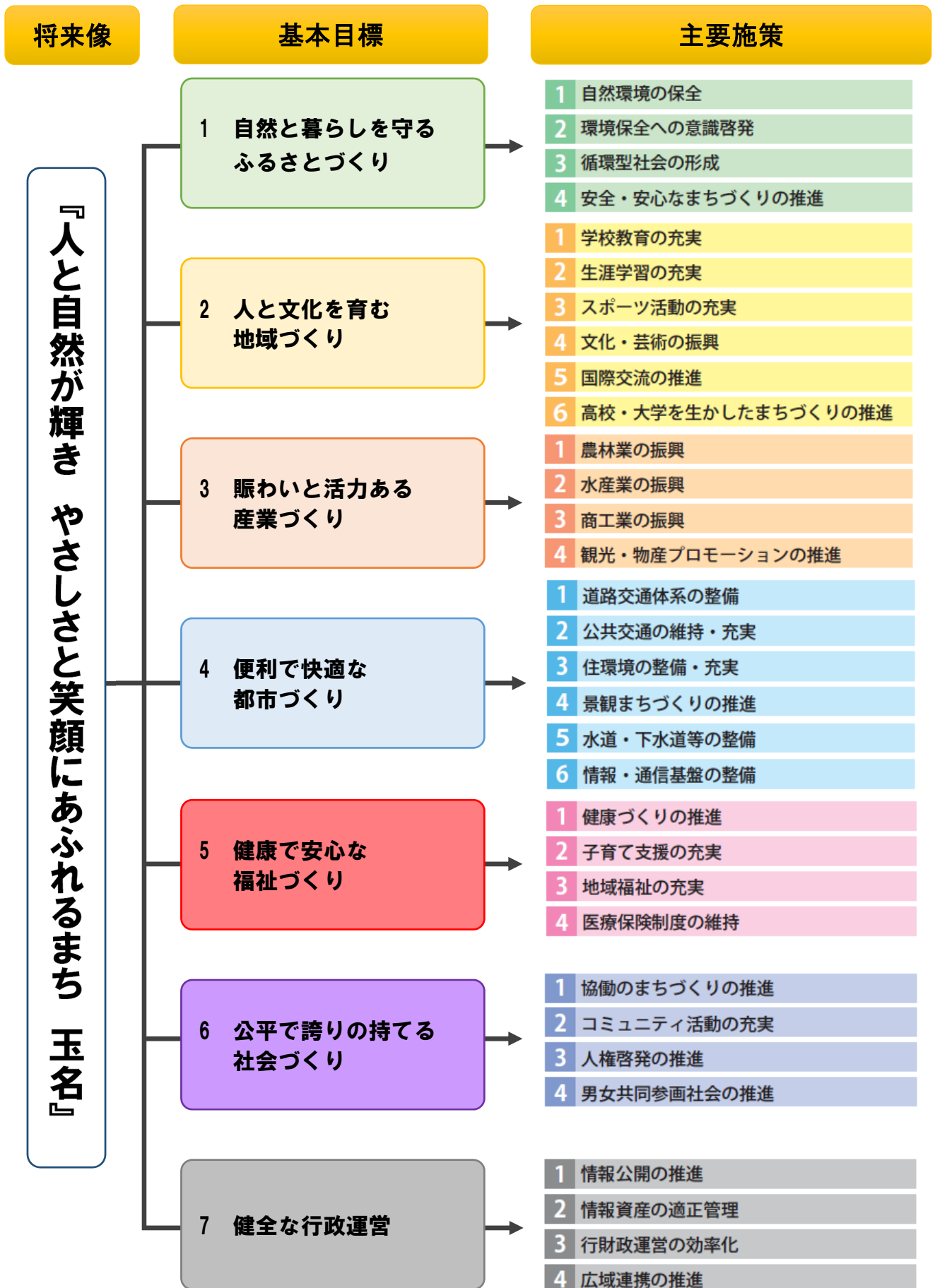
基本構想は、本市の将来像やこれを達成するために必要な基本政策を定めます。

基本計画は、基本構想において定めた基本施策を達成するための各種の施策を体系づけるとともに、主要な事業を示しており、前期基本計画と後期基本計画に分けられます。

また、本計画とは別に実施計画を定めます。実施計画は、基本構想及び基本計画を踏まえ、基本計画の各種施策を達成するための具体的な事業計画を示したものです。毎年度の進行管理と行財政運営の指針となります。



第4 施策の体系



第5 施策の目標指標

基本目標 ① 自然と暮らしを守る ふるさとづくり

小岱山及び金峰山系の山々や、市域のほぼ中央を流れる菊池川、そして有明海などは、本市の魅力の1つです。これら豊かな自然を守り、次代に引き継ぐために、自然環境の保全や環境保全への意識啓発、循環型社会システムの構築を目指します。

また、消防や防災、交通安全、防犯において意識啓発や資機材整備、活動支援などに取り組むとともに、消費者被害の未然防止、被害防止に取り組み、安心して暮らせる安全なまちづくりを推進します。

①-主要施策1 自然環境の保全

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
水資源や自然環境の保全について満足している市民の割合	13.2%	15.5%

①-主要施策2 環境保全への意識啓発

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
環境教育や環境美化の推進活動について満足している市民の割合	11.2%	12.5%

①-主要施策3 循環型社会の形成

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
ごみ処理や資源物のリサイクル活動などの推進について満足している市民の割合	20.0%	21.7%

①-主要施策4 安全・安心なまちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
安全・安心なまちづくりの推進について満足している市民の割合	15.1%	16.8%

基本目標 ② 人と文化を育む 地域づくり

生涯を通じて未来を拓く人材を育てることを目指し、知・徳・体のバランスのとれた人間形成のための学校教育や、自らを磨き、高めていくための社会教育、世界共通の人類の文化であるスポーツの充実に努めるとともに、ニーズに応じた安心な環境を整備します。

また、学校教育だけでなく、家庭の教育力を高めるとともに、家庭、学校、地域社会の連携を図り、次世代の「^{たまなびと}玉名人」の育成に努めます。

文化・芸術に関する基本方針に基づき、人と社会がつながる市民文化の創造や、文化遺産の未来への継承による豊かな地域の創造に努めます。

さらに、国際交流の推進と交流機会を活用したグローバル人材の育成に努めるとともに、包括協定大学である九州看護福祉大学等との連携・協力のもと、産学官連携による人材育成・定着を推進します。

②-主要施策1 学校教育の充実

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
学校教育や伝統芸能などの地域素材を活用した学習について満足している市民の割合	14.9%	17.0%

②-主要施策2 生涯学習の充実

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
文化センター等の社会教育施設の在り方や生涯学習の充実について満足している市民の割合	12.2%	13.4%

②-主要施策3 スポーツ活動の充実

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
スポーツの普及や健康づくりの推進について満足している市民の割合	10.5%	11.7%

②-主要施策 4 文化・芸術の振興

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
文化遺産の保存や文化・芸術の振興について満足している市民の割合	12.6%	13.4%

②-主要施策 5 国際交流の推進

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
国際交流活動の推進について満足している市民の割合	11.4%	12.4%

②-主要施策 6 高校・大学を生かしたまちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
高校・大学を生かしたまちづくりの推進について満足している市民の割合	8.5%	9.8%

基本目標 ③ 賑わいと活力ある 産業づくり

地域の賑わいと活力の再生に向けて、本市の恵まれた自然と立地環境により、古くから営まれてきた農林水産業をはじめとして、商工業及び観光などの振興を促進するとともに、独自の地域資源を活用した新しい産業の育成、新たな企業の誘致を図ります。

また、「しごと」が「ひと」を呼びこむ好循環の確立による地域活性化を目指し、人材育成と雇用創出への取組を推進します。

③-主要施策1 農林業の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
農業経営への対策や農林業基盤の整備など農林業の振興について満足している市民の割合	7.4%	10.2%

③-主要施策2 水産業の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
漁場や水産基盤の整備など水産業の振興について満足している市民の割合	5.0%	7.2%

③-主要施策3 商工業の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
商店街の活性化や企業経営者への支援、優良企業の誘致など商工業の振興について満足している市民の割合	8.1%	11.8%

③-主要施策4 観光・物産プロモーションの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
観光情報の提供の在り方や観光商品の開発など観光の振興について満足している市民の割合	7.5%	9.7%

基本目標 ④ 便利で快適な 都市づくり

人口減少及び超高齢社会の多様なニーズに対応するために、都市計画のあらゆる施策について検討します。

広域幹線道路や地域間を結ぶ道路網の整備、公共交通の充実を図り、市民にとって安全で利便性の高い交通体系の実現に努めます。

また、安心して快適な住環境の整備や、移住・定住促進のための環境整備を推進します。

さらに、情報技術の発達に対応して、情報通信格差の解消に取り組むとともに、便利で快適、そして安全な情報基盤の整ったまちづくりを進めます。

④-主要施策1 道路交通体系の整備

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
幹線道路や生活道路の整備について満足している市民の割合	18.1%	18.6%

④-主要施策2 公共交通の維持・充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
バス等の公共交通機関について満足している市民の割合	12.9%	14.4%

④-主要施策3 住環境の整備・充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
定住促進の活動や公営住宅の整備、公園や緑地の整備などについて満足している市民の割合	13.0%	13.9%

④-主要施策4 景観まちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
街並み景観や自然の景観について満足している市民の割合	13.2%	14.2%

④-主要施策5 水道・下水道等の整備

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
水道や下水道などの整備について満足している市民の割合	25.0%	26.5%

④-主要施策6 情報・通信基盤の整備

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
超高速ブロードバンド網の整備等について満足している市民の割合	10.9%	12.4%

基本目標 ⑤ 健康で安心な 福祉づくり

生涯を通じて健康で安心して生活できるように、保健や医療・福祉の充実を図ります。

また、妊娠、出産から高齢期に至るまで住み慣れた地域でいつまでも暮らせるように、関係機関と連携し、必要なサービスの提供体制の確保に努めるとともに、地域で支え合う取組を推進します。

⑤-主要施策1 健康づくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
健康づくりに向けた取組や医療の提供体制について満足している市民の割合	11.8%	14.3%

⑤-主要施策2 子育て支援の充実

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
子育て支援に向けた取組について満足している市民の割合	10.9%	14.4%

⑤-主要施策3 地域福祉の充実

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
障がい者や高齢者の福祉について満足している市民の割合	10.0%	12.8%

⑤-主要施策4 医療保険制度の維持

施策の目標指標	現状値 (平成 27 年度)	目標値 (令和 3 年度)
医療費の抑制や国民健康保険制度の安定化に向けた取組について満足している市民の割合	11.9%	14.9%

基本目標 ⑥ 公平で誇りの持てる 社会づくり

自治基本条例を踏まえ、地域や市民活動における市民同士の信頼を深め、地域づくりへの参画、地域課題の解決に取り組むなど、市民主体のまちづくりを目指します。

一人ひとりの人権が尊重され、すべての市民がお互いの価値観・多様性を認め合い、その能力が発揮できる社会の実現を目指します。

⑥-主要施策1 協働のまちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
市民協働による地域づくり活動等の推進について満足している市民の割合	7.2%	9.2%

⑥-主要施策2 コミュニティ活動の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
支館活動や行政区の活動など、地域コミュニティ活動について満足している市民の割合	9.7%	11.3%

⑥-主要施策3 人権啓発の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
人権啓発や人権教育の活動の推進について満足している市民の割合	7.1%	8.6%

⑥-主要施策4 男女共同参画社会の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
男女共同参画社会の実現に向けた取組について満足している市民の割合	7.0%	8.5%

基本目標 ⑦ 健全な行政運営

市民と行政の協働による分権型社会の形成を目指すとともに、市の将来を見据えた持続可能な市政運営に向けて、自主性、自立性の高い自治体運営、適切な行政サービスの提供に取り組みます。

⑦-主要施策1 情報公開の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
広報紙等による行政情報や情報公開の在り方について満足している市民の割合	10.3%	12.3%

⑦-主要施策2 情報資産の適正管理

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
情報資産の適正管理に向けた取り組みについて満足している市民の割合	10.9%	12.4%

⑦-主要施策3 行財政運営の効率化

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
市役所の施設の在り方や行財政改革の取組について満足している市民の割合	8.5%	11.5%

⑦-主要施策4 広域連携の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
近隣自治体と連携した取組について満足している市民の割合	8.5%	11.5%

第2章 『第2次玉名市総合計画』の進捗管理

第1 進捗管理等の根拠

玉名市自治基本条例第15条第3項の規定により、総合計画について、市民への周知を図るとともに、その進捗管理を適切に行うこととされています。

玉名市自治基本条例 抄

(総合的かつ計画的な市政)

- 第15条 市長は、総合的かつ計画的な行政を推進するため、基本構想を市議会の議決を経て策定するとともに、その実現のための基本計画及び実施計画をまとめた総合計画を策定するものとする。
- 2 市長は、総合計画の策定に当たっては、市民の意見を適切に反映するよう努めるものとする。
 - 3 市長は、総合計画について、市民への周知を図るとともに、その進行管理を適切に行うものとする。

第2 進捗管理項目及び進捗状況

『第2次玉名市総合計画』を着実に遂行するため、7つの基本目標ごとにその進捗を管理します。

基本目標 ① 自然と暮らしを守る ふるさとづくり

基本施策の 要旨	<p>▶ かけがえのない豊かな自然を市民の財産として次代に引き継ぐため、森林環境の保全や菊池川流域同盟の環境保全活動を核とした河川環境の保全に努め、「環境の先進地、環境立都 玉名」として更なる情報発信をしていきます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>菊池川流域 9 市町による河川浄化を進め、流域の連帯の強化等のため会議を開催するほか、事業所排水調査、河川水質調査、水援隊員による監視活動及び菊池川の日事業を通じた河川環境の保全に努めた。</p> <p>また、各市町からのホテル情報の提供に基づき菊池川流域同盟ホームページで情報発信を行い、河川の保全活動 PR も実施した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">環境整備課</td> </tr> </table>		担 当 課	環境整備課
担 当 課	環境整備課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 環境にやさしいまちづくりを推進するため、玉名地域温暖化対策協議会（環境応援団「エコの環たまな」）などの各種関係団体と連携し、環境保全に対する市民の意識啓発を図り、環境学習や学校教育と連携した子どもへの環境教育、リサイクル活動などを推進するとともに、これらの活動を行う事業者や市民団体などへの支援を継続します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>『玉名市環境基本計画』に基づき、環境行動チェックリストを活用し、市民や事業者などの環境保全意識の向上を図った。</p> <p>子どもへの環境教育として、市内小学校の4年生を対象に、東部環境センター及びクリーンパークファイブの施設見学を行った。また、市内すべての小学4年生に、環境学習用下敷きを配布した。</p> <p>その他、玉名地域温暖化対策協議会環境応援団「エコの環たまな」に対し補助金を交付し、市民や団体、企業と連携し、玉名地域における環境問題への意識啓発及び広報活動を支援した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">環境整備課</td> </tr> </table>		担 当 課	環境整備課
担 当 課	環境整備課		

基本施策の 要旨	▶ 地球温暖化防止や公害の防止については、県とも連携した取組を推進します。
平成 29 年度の 取組内容	<p>公害に対する市民の不安を解消するため、公害の苦情申し立てがあった場合は、直ちに情報把握を行い、迅速な処理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定施設届出) 騒音 30 件、振動 10 件 合計 40 件 ・ 苦情処理) 大気 2 件、水質 8 件、騒音 6 件、地盤沈下 0 件、悪臭 3 件、その他 33 件、合計 52 件
	担 当 課 環境整備課

基本施策の 要旨	▶ 市民や事業者による新エネルギーの導入を推進するため、市民への普及啓発や、太陽光発電に対する設置支援を行います。
平成 29 年度の 取組内容	<p>市民や事業者による新エネルギーの導入を推進するため、太陽光発電システムを設置する者に対して、設置費用の一部を補助し、温室効果ガスの排出量削減に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金額：1KW 当たり 2 万円（上限 5KW10 万円） ・ 補助金交付件数：95 件、事業費：8,991 千円
	担 当 課 環境整備課

基本施策の 要旨	▶ ごみの 3R であるリデュース(ごみの抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)を基本に、減量化、分別収集の徹底、不法投棄の防止、環境美化などを推進し、循環型社会システムの構築を目指します。
平成 29 年度の 取組内容	<p>家庭から出るごみを可能な限りリサイクルするため、15 種類の分別を行いごみ・資源収集カレンダーに基づき計画的に収集・処理を行った。</p> <p>また、市民に対して生ごみ処理機の補助金等でごみ減量化を推進し、不法投棄対策は、委託業者が定期的にパトロールを行い回収・処理を行った。</p>
	担 当 課 環境整備課

基本施策の 要旨	<p>▶ 大規模災害に備え、市民、事業者の防災・減災意識の啓発を図るとともに、治山・治水事業等の災害予防・災害応急・災害復旧などの対策に取り組めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>大雨による大規模災害を想定した市防災訓練を開催し、国土交通省菊池川河川事務所をはじめ陸上自衛隊、玉名警察署、玉名消防署など 16 機関約 200 人と玉名町校区の市民約 330 人が参加した。</p> <p>また、地区公民館で開催されているいきいきふれあい活動に、出前講座で出向き、市民への防災・減災意識の啓発を図った。</p> <p>その他、広報たまに随時防災記事を掲載するとともにホームページにも情報を掲載し、市民と併せ事業者への防災・減災意識の啓発を図った。</p>	
	担 当 課	防災安全課

基本施策の 要旨	<p>▶ 消防防災施設の資機材整備や人材育成に取り組み、地域の防災力向上に向けた自主防災組織等の更なる充実・強化に努めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>消防団に対する安全装備、活動用資機材の導入を計画し予算計上を行い、適正な資機材の運用について訓練を実施し、消防団員の技術力等、人材の育成を図った。</p> <p>また、地域防災力の向上に向け、地域防災力の要となる消防団と併せて、地域住民で結成する自主防災組織の充実・強化を目指し、結成率の向上を図る取組を行ったほか、熊本地震の際にも課題となった、実際に活動できる組織体制の確立を検討した。</p>	
	担 当 課	防災安全課

基本施策の 要旨	<p>▶交通安全意識の啓発を図るとともに、防犯に関する啓発活動や地域防犯活動を支援します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>交通安全意識の啓発を図るため、毎月 1 日、10 日、20 日の朝 7 時 30 分から 8 時 30 分までパトロールと交通指導員による街頭指導を実施した。</p> <p>全国交通安全運動の際には、毎朝のパトロールと街頭指導を実施、防災行政無線、市広報誌、市役所 1 階ロビーの番号案内表示機付広報広告モニターを利用し「高齢者の交通安全の確保」、「自転車の安全利用の推進」、「シートベルトの全席着用」、「チャイルドシートの正しい使用の徹底」、「飲酒運転の根絶」を重点に啓発した。</p> <p>また、警察と交通指導員と連携し交通安全キャンペーンを実施し交通安全啓発グッズを配布した。</p> <p>その他、交通安全協会講習部と交通指導員と学校と連携し交通安全教室を実施し、横断歩道の渡り方、正しい自転車の乗り方、通行の仕方を学習するための場を提供した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">防災安全課</td> </tr> </table>		担 当 課	防災安全課
担 当 課	防災安全課		

基本施策の 要旨	<p>▶全国的な問題となっている空家等について、発生の予防、適正な管理及び活用促進を図ります。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>市内全域の空家等の実態調査を実施し、対策計画を策定した。</p> <p>実態調査の結果を、データベース化し、物件の所在地、所有者、危険度判定、写真等についての一元管理を行った。</p> <p>また、空家等についての苦情や問い合わせについて、現地確認を行い、必要に応じて所有者等へ通知を送るなど空家適正化に向けた取り組みを実施した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">防災安全課</td> </tr> </table>		担 当 課	防災安全課
担 当 課	防災安全課		

基本施策の 要旨	<p>▶ ネット通販等の新たな商取引や、悪質商法による消費者被害の未然防止、被害防止への適切な対応を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>消費生活センターでは、消費者トラブル、債務等の相談を受けて、問題解決に向けた支援を行い、多重債務問題に関する場合には、弁護士等に繋げるなど、家計管理の支援を行うことで、問題解決を図った。</p> <p>また、消費者被害を未然に防ぐ取組として、消費生活に関する情報発信や、消費者教育・啓発事業を行った。</p> <p>その他、市民の困りごとや債務相談を受け付け、弁護士等が助言を行う無料法律相談事業を行うなど、被害防止への対策を図った。</p>	
	担 当 課	くらしサポート課

基本目標 ② 人と文化を育む 地域づくり

基本施策の 要旨	<p>▶子どもたちの「確かな学力」、「豊かな心の育成」、「健康づくり・体力づくり」に向けて、教育内容・方法の一層の充実を図ります。また、幅広い知識と柔軟な思考力に基づいて判断し、様々な変化にも対応できる子どもたちを養成していきます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>「確かな学力」の育成に向けて、小・中連携のもと、「めあての提示」「学び合い」「振り返り」の充実など、授業の改善と、小・中連携による家庭学習習慣の確立を図る取り組みを行った。</p> <p>「豊かな心の育成」に向けて、「特別な教科 道徳」の趣旨・内容を踏まえ、「熊本の心」等の効果的な活用や多様な指導方法の工夫や改善を図り、家庭や地域との連携による道徳教育の充実に努めた。</p> <p>「健康づくり・体力づくり」に向けて、学校教育全体をとおして運動やスポーツに親しませ、体力づくりを推進し、また、食に関する知識や実践的な態度を身に付けさせ、望ましい食習慣の形成を図る取り組みを行った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶教職員研修を充実し、「信頼される学校づくり」に努め、地域に根ざした学校づくりを推進します。また、共に暮らし支え合う共生社会の形成に向けて、教育的ニーズに対応した「特別支援教育」の充実を図るとともに、障がいの有無に関わらず共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築を目指します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>学校評価の活用、学校情報等の公開、学校応援団の活用、コミュニティスクールの推進などを通して、地域とともに開かれた学校づくりを推進した。</p> <p>また、特別支援教育指導力向上研修を玉名市で開催するとともに、特別支援教育支援員、適応指導教室指導員、特別支援教育コーディネーターなどそれぞれの立場やニーズに応じた研修を行い、インクルーシブ教育のシステム構築を推進するための検討を行った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶日本人としてのアイデンティティや日本の文化に対する深い理解のもとに、豊かな語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解の精神などを身につけた国際的に活躍できるグローバル人材の育成に取り組むとともに、質の高い学習が受けられる学習環境の整備に努めます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>社会性や道徳性、伝統や文化を理解し、大切にする心、国際社会の中で自立していける力をつけることをねらいとして、すべての小・中学校で教育課程特例校の指定を受け、小学校 1 年生から中学校 3 年生まで系統的に「玉名学」の学習に取り組んだ。</p> <p>また、玉名市独自で作成した英語学習プログラム「エンジョイ・イングリッシュ」のガイドブック及びDVDは、4 年生版まで完成しており、小学校全学年及び一部の中学校で毎朝取り組み、英語学習に取り組んだ。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶教育の場と緊急避難場所としての機能を持つ教育施設の計画的な整備に努めます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>児童、生徒がより良い環境の中で効果的な教育を受けられるよう整備するほか、指定避難所としての役割も担っているため、学校再編を推進し、必要な整備を行った。</p> <p>玉陵中学校区の学校規模配置適正化事業は、平成 30 年 4 月の玉陵小学校開校に向け、ソフト面では、学校づくり委員会及び専門部会を開催し、住民理解を図りながら協議を行いました。ハード面では、玉陵小学校等整備として、土木工事では、第 3 期工事、防球ネット等設置工事、建築工事では屋内運動場建設工事等を発注し学校施設の整備を図った。今後は 6 小学校の閉校後の跡地利活用について、関係各課と継続して検討・整理を継続して実施する。</p> <p>また、小・中学校空調設備事業として、小・中学校の普通教室、特別支援教室及び図書室やパソコン教室（未設置校）へ空調設備の整備を行った。今後は、メンテナンスと更新計画の策定を検討する。</p> <p>※平成 29 年度 小・中学校空調設備整備工事 空調設備整備数： 小学校（町小、玉陵小以外） 14 校 123 教室 中学校（玉陵中、有明中以外） 4 校 51 教室</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 豊かな人間形成と生きがいがづくりに向けて、「自立」「協働」「創造」を前提とした生涯学習社会の構築に努めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>図書館業務については、生涯学習のひとつの手段としての読書を推進し、蔵書内容の見直し等を図り、市民のニーズ、各図書館のニーズに合わせた選書を行った。また、時期、季節に合わせた特設コーナーを設置し興味関心を持ってもらう工夫も併せて行った。</p> <p>読書活動推進行事は、年々興味を持つ者が増え、参加者は増加している。読書感想文コンクールについては、継続して実施していくとともに、読書を通じた豊かな人間形成や創造力を育む社会教育の観点からも、引き続き取り組む。</p>	
	担 当 課	コミュニティ推進課

基本施策の 要旨	<p>▶ 家庭内での育児や介護、道徳観の育成、郷土文化の継承など、家庭教育力の向上を図るとともに、幼・保、小中、高大の学校教育から一般社会、老後までをつなぐ「縦軸」と地域社会の連携による「横軸」との協働による社会教育の充実に努めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>研修や講演会等で、親の学びプログラムを活用した啓発及び学習の機会を作り、子育てをする親の交流の場として小・中学校を活用し、プログラムの実践を行うことで家庭教育の向上を図った。また、青少年や女性の会等の社会教育団体の活動を支援し人材育成に寄与できた。</p> <p>地域住民、小学校、ボランティア等と連携し、様々な活動体験や郷土の歴史、文化についてふれあえるよう、放課後子ども教室を継続して実施した。また、放課後子ども教室では、子どもと大人（高齢者）が双方向に教え合い、学び合える場としての活動を推進した。</p>	
	担 当 課	コミュニティ推進課

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶先人により育まれてきた独自の歴史文化遺産を保存・活用するとともに、次代の新たな文化の創造に向けて、市民の主体的、創造的な芸術・文化活動への支援や、新たな文化芸術拠点機能の充実を図ります。</p>	
<p>平成 29 年度の 取組内容</p>	<p>市内に所在する国・県・市指定文化財等 28 件について、その維持管理、保存措置、保存継承を所有者、地縁団体、保存団体等に委託又は補助金を交付して実施することで、適切な保存を図った。また、県指定史跡経塚・大塚古墳群の内、大塚古墳から出土した舟形石棺の保存・活用を目的として、その修復及び展示施設整備を行った。</p> <p>平成 28 年熊本地震により被災した文化財については、史跡永安寺東・西古墳の復旧事業に着手し、県指定史跡経塚・大塚古墳群の内、経塚古墳石棺について、破損部の修復及び保存施設の整備を行った。また、その他の指定・未指定文化財 34 件について、補助金を交付することでそれらの復旧を図った。</p> <p>文化財の公開業務としては、平成 29 年 10 月 29 日及び平成 30 年 3 月 25 日に、史跡大坊古墳、永安寺東古墳、石貫穴観音横穴、石貫ナギノ横穴群の公開を実施し、市内はもとより県内外から延べ 645 人が訪れた。</p> <p>文化活動を推進するため、市文化協会の活動運営や文化祭開催等に対して財政的支援を行った。また、岱明太鼓振興についても補助することで、文化芸術を後世に継承することを推進し、芸術・文化の普及振興が図れた。</p> <p>市民会館建設については、文化活動の中心拠点、また、市民交流の拠点としての機能拡大を図り、施設利用者の利便性の向上と、市民の方々から親しまれる魅力ある施設となるよう努めていく。</p>	
	<p>担 当 課</p>	<p>文化課 管財課</p>

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶ 文化体験やまちづくり活動を通じ、地域に誇りを持てる後継者の育成と創造性豊かな人材育成を図ります。</p>	
<p>平成 29 年度の 取組内容</p>	<p>玉名市の未来に向け、社会の各分野において指導的役割を果たすべき創造性豊かな人材を育成するため、研修会への参加又は研修会等の開催に対し、助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外研修……………1 人につき 10 万円、1 団体につき 50 万円 ・ 国内研修……………1 人につき 5 万円、1 団体につき 25 万円 ・ 研修会等の開催……1 件あたり 20 万円 <p>【実績】 海外研修 2 人 20 万円</p> <p>博物館では、「わらぞうりを作ろう」、「ミニ門松を作ろう」など 15 の体験学習を開催し、文化や技術を継承する人材の育成を図り、「西南戦争戦跡めぐり」では地域の誇りを伝承する後継者育成を図った。</p> <p>その他、企画展 5 件、催し物 11 件、コンサート 3 件の郷土にゆかりのある事業を行うことにより郷土を愛し、誇りを持てる創造性豊かな人材育成を図った。</p>	
	<p>担 当 課</p>	<p>企画経営課 文化課</p>

基本施策の 要旨	<p>▶市民音楽祭やスクールバンドコンサートを行うなど本市の地域資源を活用し、いつでもどこでも音楽に触れ、親しむことができる「音楽の都 玉名」づくりへの取組を強化します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>「音楽の都 玉名」づくりの核となる玉名市民音楽祭では、平成 29 年度をもって閉校する 6 つの小学校の児童が出演し、「学び舎の歴史を紡ぐ六つの花～花を一つに未来へ～」と題して、各校歌を歌った。また、大阪からゲストとして招待したモザールマンドリンオーケストラがマンドリン演奏を披露され、普段聞くことのできない質の高い音楽鑑賞の場を提供することができた。</p> <p>スクールバンドコンサートでは、市内の中学・高校・大学生と、玉名市アーティストバンク 2 組が出演し、吹奏楽、軽音楽バンド、邦楽（三味線）、マンドリンと多様な出演で、市民も身近に音楽に触れ親しむことができ、「音楽の都 玉名」づくりへの取組を強化した。</p>	
	担 当 課	文化課

基本施策の 要旨	<p>▶子どもの頃から生の音楽にふれ、感性を高める機会を充実するとともに、多くの市民が音楽活動に参加し、多様に交流する機会をつくります。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>市内保育施設、小・中学校に、玉名市アーティストバンクに登録しているアーティストを派遣する「音楽アウトリーチ事業」を 28 か所実施し、3,467 人の児童・生徒が体験した。プロが演奏する生の音楽に触れ、実際に楽器を演奏する体験などを通じて、感性豊かな心を育んでもらうとともに、音楽への興味を持ち、身近に音楽を感じてもらうことができた。</p> <p>また、毎月開催している「市役所ロビーコンサート」では、来場者が 840 人と数多くの市民が身近に生の音楽に触れることができ、アーティストや他の参加者と一緒に歌ったりすることで、交流する機会を作った。</p>	
	担 当 課	文化課

基本施策の 要旨	<p>▶本市の地域資源を生かした友好・姉妹都市をはじめとした様々な分野での交流を推進するとともに、交流機会を活用して市民の国際感覚と国際的視野の醸成を図ります。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>友好都市の瓦房店市に対しては、公式訪問団の来玉についての案内を継続し、公式訪問の実現を目指した。また、平成30年度には、姉妹都市クラリダ市に訪問団を派遣する準備と、「市民にクラリダを知ってもらおう」をテーマとして展示物の準備を併せて行った。</p> <p>次に、玉名国際交流協会については、継続して安定した会の運営のため、会の活動内容を魅力あるものにして、その活動状況を積極的に情報発信し、会員数を増加させるなど自主財源の確保のための取組みを支援した。</p> <p>その他、市国際交流奨励費補助金については、より多くの者が利用できるよう運用などの見直しを検討し、市民の国際感覚の醸成を図った。</p>	
	担 当 課	企画経営課

基本施策の 要旨	<p>▶包括協定大学である九州看護福祉大学などと連携・協力し、医療・福祉分野だけでなく様々な分野において、産学官連携による人材の育成・定着を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>平成 29 年度の包括協定大学との連携・協力の実績は、58 事業であった。その内訳は、「委員等委嘱」が 32 事業で 55%、「講師派遣」が 6 事業で 10%、「事業共催」が 5 事業で 9%、「調査・研究」が 2 事業で 3%、「施設活動」が 1 事業で 2%、「その他」が 12 事業で 21%となっている。</p> <p>引き続き、各包括協定大学との連携・協力について、より多くの事業で活用を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州看護福祉大学は 49 事業 ・熊本県立大学は 8 事業 ・崇城大学は 1 事業 	
	担 当 課	企画経営課

基本目標 ③ 賑わいと活力ある 産業づくり

基本施策の 要旨	▶安全・安心な農産物の生産性の向上を図るため、農業生産基盤整備等の取組を推進します。
平成 29 年度の 取組内容	耕作放棄地を解消するために、耕作放棄地再生利用緊急対策事業を活用して、農地の再利用を促した。また、熊本県に配分されている米の作付面積に余剰があることから、2,509ha まで米作付の拡大を推進して耕作放棄地の解消と農業の多面的機能の維持、発揮に努めたが、目標面積には到達できなかったため、次年度より生産調整の自主的な取組に移行する事を機に作付が拡大するように、農協等との連携を強化する。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶農産物加工品づくりの促進とともに、新たな仕組みによる農業従事者の拡大を図るため、観光や 6 次産業化との連携による付加価値の向上により営農意欲を高めるなど、多様な農業を推進します。
平成 29 年度の 取組内容	農産物加工品づくりの推進について、H29 年度は 6 事業者の新商品づくりや販路拡大等の取組みに対して 138 万円の補助と、農業従事者の拡大については、新規就農者の就農支援のため、農業次世代人材投資事業（経営開始型）を活用し、15 人の就農に至った。また、産業祭による地元農水産物の PR を市内外に行い、全国でもトップクラスの生産量を誇るイチゴ、トマト、みかんについては、出荷先である関東・関西などでのトップセールスや渋谷フェスティバル等のイベントを開催し、農産物の消費拡大や知名度向上に努めた。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶ 森林の水源かん養をはじめとした公益的機能の保全と放置林の解消を進め、健全な森林への更新を行うとともに、新たな自然体験プログラムの導入等による林業雇用の創出を図ります。
平成 29 年度の 取組内容	玉名市森林計画に基づき公益機能の保全と放置林の解消を図るため国・県・森林組合等で相互連携を密にし、森林の主伐、間伐、保育及び伐採跡地への植栽等、的確な森林の更新及び荒廃した森林を保安林に指定し公益的機能の発揮を図っている。新たな自然体験プログラムの導入等については、民間企業主体で行われる自然体験イベントの後援や国・県が行う林業雇用創出プログラムの周知等を行った。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶ 安全・安心な水産物の生産供給のため、漁場環境の保全と同時に効率的な新たな仕組みによる生産体制の構築を図ります。
平成 29 年度の 取組内容	各漁協に対して補助金を交付し、漁場整備やアサリ稚貝、稚魚の漁場放流等を行うとともに、県と連携したアサリ生息状況調査や漁協と連携した漁港漁場施設の清掃活動を行った。 また、新たな仕組みによる生産体制の構築については、急速な変更は難しいと考え、漁協との間で、仕組みづくりや体制構築の方法等について協議した。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶ 水産業の多面的機能を活かした新しい水産業の創出のため、関係機関団体の連携協力により、観光漁業等の取組を推進します。
平成 29 年度の 取組内容	各漁協が水産多面的機能発揮対策交付金及び市補助金を活用し、漁場保全や稚貝・稚魚の放流等を行い、漁場を育て、漁協が主体となった潮干狩りや地引網等を行った。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	<p>▶市内の雇用創出に多大な貢献が期待される工業団地等の用地確保に努め、優良企業の誘致活動を推進するとともに、技術習得支援等による地場企業の活性化や創業支援に取り組みます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>「企業誘致可能性調査」を実施し、誘致対象企業の絞込みを行うとともに、奨励金の対象業種や施設の見直しを行い、空き校舎や空き店舗利用などを想定した事業者もターゲットとすることとした。</p> <p>また、他市の例を参考に民間による工業用地の開発を進めるよう条例等の検討を行った。</p> <p>次に、技術習得支援に関しては、高等職業訓練課程の養成訓練を行う高等職業訓練校に補助し、技術者の養成と地元定着を図ることにより地場企業の活性化に努めた。</p> <p>創業支援に関しては、9月に「キラリかがやけ創業セミナー」を4回開催し、10人が参加した。うち1人が市内で創業した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">商工政策課</td> </tr> </table>		担 当 課	商工政策課
担 当 課	商工政策課		

基本施策の 要旨	<p>▶中心市街地の個性的で魅力的な商店街の形成や、着地型観光商品の展開による交流人口の拡大により、中心市街地の賑わい創出に取り組みます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>市や商店会等の責務を明らかにし、商工業の振興及び地域の活性化を進める目的で「玉名市商工業振興基本条例」を制定し、市内商店会等への周知を図った。</p> <p>また、6月のしょうぶ祭り、8月の花火大会、11月の大俵まつりなどを通し、市内外から誘客し中心市街地の賑わいの創出に取り組んだ。</p> <p>その他、熊本県立大学及び玉名市商工会と連携して、着地型観光商品の企画や開発を行い、着地型体験プログラムを実施した。</p> <p>9月～11月までの期間で行った「旬たま Week」については、14のプログラム（2プログラムが雨天中止）で135人が参加した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">商工政策課 ふるさとセールス課</td> </tr> </table>		担 当 課	商工政策課 ふるさとセールス課
担 当 課	商工政策課 ふるさとセールス課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 本市独自の地域資源を活用した着地型観光商品開発、観光まちづくり人材の育成を進め、国内外からの誘客拡大に向けて県北地域の関係機関との連携による広域的観光推進体制の構築を図ります。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>熊本県北観光協議会（玉名市、山鹿市、菊池市及び和水町の県北地域で構成した協議会）が、リレー形式でアウトドアイベントを開催した。ギャラリーを除くイベント参加者は 2,000 人を超え、市外からの誘客に繋がった。</p> <p>海外事業においては、台湾国において開催された旅行博（KTF, ITF）に出展を行い、また、高雄市、台北市においてはトップセールスも行い、旅行商品造成に繋がった。</p> <p>県北地域の情報発信として、旅行業者等を対象としたモニターツアーを実施し、台湾メディア「ラーチーゴー！」に掲載のほか、繁体字向けの PR 動画、飲食、ホテル向けの指差し会話帳（英語、繁体字）の作成と併せ、同地域の受入れ態勢を整備した。</p> <p>また、県北地域は、同年文化庁日本遺産の認定を受け、素材の磨き上げや PR の基盤整備に取り組んだ。（HP、ポスター・パンフ、ニーズ調査等を実施）</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">ふるさとセールス課</td> </tr> </table>		担 当 課	ふるさとセールス課
担 当 課	ふるさとセールス課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 玉名市の農林水産物を活かした 6 次産業化商品の開発による「玉名ブランド」の確立とともに、国内外へのシティプロモーション活動の展開を図り、物産の流通促進による消費拡大、さらなる誘客の増大を図ります。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>6 次産業推進事業の取組みとして、6 次産品の研究開発や販路開拓を推進するため、6 事業者に対し、6 次産業推進事業補助金の支援を行った。</p> <p>平成 29 年度は、3 つの商談会に参加し延べ 12 業者が出展した。</p> <p>11 月 8 日、9 日で開催された九州食の展示商談会では、市が 6 次産業推奨品ブースを出展し、PR した。</p> <p>また玉名市フェアを、東京 2 か所、大阪、福岡で開催し、物産事業者と 6 次産業事業者延べ 21 事業者が参加し、物販及び玉名市の PR を実施した。</p> <p>今年度 6 次産業推奨品の認定はなかった。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">ふるさとセールス課</td> </tr> </table>		担 当 課	ふるさとセールス課
担 当 課	ふるさとセールス課		

基本目標 ④ 便利で快適な 都市づくり

基本施策の 要旨	▶ 広域的な交流・連携に向けて、国道 208 号玉名バイパスについては、交通量を考慮しながら 4 車線化に向けた働きかけを行っていきます。	
平成 29 年度の 取組内容	玉名バイパスが「国道 208 号」に、国道 208 号の一部区間（寺田交差点から開田交差点）が国道から県道へ移管したことに伴い、事務処理等について国・県との協議を行った。 また、国道 208 号玉名バイパスの 4 車線化に向けた働きかけは、円滑な交通を考える中で整備に見合う効果が見込まれる等の状況を考慮しながら進めていくこととしている。	
	担 当 課	建設課

基本施策の 要旨	▶ 有明海沿岸道路（Ⅱ期）計画の熊本市～大牟田市間については、全線の国直轄による早期整備を要望するとともに、長洲町～大牟田市間については、早期着工を要望します。	
平成 29 年度の 取組内容	今年度の有明海沿岸道路整備の早期実現に向けた取組は、有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会や荒尾・玉名地域の民間が中心となった有明海沿岸道路「荒尾・玉名地域」整備促進期成会を通じて、道路整備の予算確保に向け、九州地方整備局をはじめ、国土交通省、財務省及び県選出の国会議員に対し、要望活動を行った。	
	担 当 課	建設課

基本施策の 要旨	<p>▶ 主要施設へのアクセス道路の充実に努めるとともに、市域の一体的な発展を図るために、市域内交通のネットワークを整備し、利便性と定時性の確保に努めます。</p>			
平成 29 年度の 取組内容	<p>道路新設改良事業では、岱明玉名線の道路整備（県道長洲玉名線から J R を高架し国道 208 号までの区間 施工延長 L = 0.38 km、幅員 W = 13.0 m）を行い、災害時の緊急輸送道路の確保、防災機能の向上を図った。</p> <p>また、小浜繁根木線の J R 砂天神踏切付近の道路拡幅工事（施工延長 L = 0.47 km、幅員 W = 10.0 m）、小浜繁根木線と接続する松木 14 号線の交差点の拡幅工事を行い、慢性的な渋滞の解消や交通車両、歩行者の安全性の確保に努めた。</p> <p>県営事業については、農免道路と竹崎 1 号線とを接続する道路拡幅（施工延長 L = 0.05 km、幅員 W = 7m）工事を行った。</p> <p>その他、道路改良工事 36 件、舗装工事 2 件を実施し、生活道路環境（幅員狭小、道路排水不良、歩道なし等通行支障）を改善し、快適な市民生活と安全性の確保を図った。</p>			
		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="873 943 1107 1014">担 当 課</td> <td data-bbox="1107 943 1444 1014">建設課</td> </tr> </table>	担 当 課	建設課
担 当 課	建設課			

基本施策の 要旨	<p>▶ 既存道路・道路施設の計画的な改修、適正な維持管理に努めます。</p>			
平成 29 年度の 取組内容	<p>玉名市道の 36 路線、約 3.49 k m の改良工事を行い、車両等が安全に通行できるよう措置した。また、側溝の新設及び改修を 12 路線約 1.00 k m、舗装の改修を 22 路線約 3.69 k m 行い、適切な市道の維持管理を行った。</p>			
		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="873 1395 1107 1467">担 当 課</td> <td data-bbox="1107 1395 1444 1467">建設管理課</td> </tr> </table>	担 当 課	建設管理課
担 当 課	建設管理課			

基本施策の 要旨	<p>▶ 効率的で利便性の高い公共交通体系の構築を目指し、バス路線の運行効率化や公共交通不便地域の解消、既存の公共交通の利便性の向上、公共交通の利用促進に取り組みます。</p>
平成 29 年度の 取組内容	<p>「公共交通不便地域の解消」を図るため、不便地域に居住する市民の日常的な移動実態、公共交通の利用状況、問題点等を把握し、今後の対応を検討する際の基礎資料とするため、睦合校区に居住する 16 歳以上約 1,700 人のうち約 770 人を対象に移動実態調査を実施した。(調査期間：H29.8.7～9.1、回収率：44%) 当該調査結果等に基づき、同校区の区長、民生委員等と校区民の日常生活における公共交通機関の確保について継続的に協議を実施した。</p> <p>また、産交バス(株)が運行する路線バス「玉名駅前九州看護福祉大学線」及び「玉名駅前新玉名駅線」の利便性向上を目的に、関係者で継続的に協議を実施した。</p>

担 当 課	企画経営課
-------	-------

基本施策の 要旨	<p>▶ 新玉名駅周辺整備構想区域については、民間活力による開発を誘導・支援していきます。なお、事業者の進出時には、無秩序な開発にならないよう努めます。</p>
平成 29 年度の 取組内容	<p>民間活力による開発を進めてきたものの、周辺整備が思うように進まなかったため、新たな土地利用に関する基本計画の策定を行った。</p> <p>今年度は、庁内検討会議を 6 回開催し、基本計画の内容に関する協議を進めたほか、市民アンケートの実施を行った。また、整備区域内進出希望業者との調整も行った。</p>

担 当 課	企画経営課
-------	-------

基本施策の 要旨	<p>▶ 交通拠点機能の充実のため、駐車場の整備など利用者の利便性を確保します。</p>
平成 29 年度の 取組内容	<p>新玉名駅駐車場の混雑解消と利用者の利便性を確保するため、駅西側に第二駐車場として 211 台の駐車場を増設した。</p>

担 当 課	建設管理課
-------	-------

基本施策の 要旨	<p>▶ 市民が安心して暮らせる住環境の実現を図るとともに、本市の魅力や資源を活かした移住・定住促進に向けた取組を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>少子高齢化の進行や人口減少に加え、働く場や学ぶ場を求める若者の大都市圏への流出が懸念されることに鑑み、郷土愛にあふれた市民が活発に集う「定住しやすいまちづくり」、「移り住んでみたいと思える地域づくり」を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 次定住促進補助事業 <ul style="list-style-type: none"> 転入に伴い市内に住宅を取得した者に対し「住宅取得補助」、「住宅リフォーム補助」、「新幹線通勤定期券購入補助」を行った。 [実績] 住宅取得補助 平成 29 年度新規 42 件 転入者 127 人 住宅リフォーム 5 件 転入者 9 人 新幹線通勤定期券購入補助 1 人 ・ 移住相談会参加事業 <ul style="list-style-type: none"> 東京、大阪及び福岡で開催される「ふるさと回帰フェア」等に相談ブースを出展し、移住・定住相談に応じることで将来の移住に結び付ける。 [実績] 相談会の開催 6 回（東京 5 回、福岡 1 回） ・ おためし暮らし事業 <ul style="list-style-type: none"> 玉名に移住予定者に、中長期滞在できる住宅を紹介した。 [実績] 利用者 1 世帯（2 人） 	
	担 当 課	企画経営課

基本施策の 要旨	<p>▶ 公営住宅の計画的な維持管理を進めるとともに、移住・定住希望者などの住まいとして空き住戸を活用することを検討します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>市内の空き家を登録し、移住希望者と登録空き家をマッチングさせる『空き家バンク事業』に取り組んでいる。また、登録物件の家財道具等の整理費用を補助することで、空き家バンク事業の利用促進を図った。</p> <p>H29 年度の成果としては、空き家登録件数 6 件、制度利用希望者登録件数 14 件、成立件数 1 件、空き家家財道具等整理補助金 1 件。</p> <p>公営住宅については、『玉名市営住宅長寿命化計画』、『玉名市公共施設長期整備計画』を基に、老朽化した建物の改修や利便性の向上を図り、公営住宅入居者が安心して居住できるよう管理した。</p>	
	担 当 課	企画経営課 営繕課

基本施策の 要旨	<p>▶公園・緑地については、既存施設の適切な維持管理に努めるとともに、「花の都 玉名」づくりを目指した各種団体による活動を支援します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>花の拠点づくりを行うことにより、地域が花でいっぱいになるよう事業を行った。花づくりを行う団体に対し、材料等（種、肥料、土、その他資材等）の支給や支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花づくり団体及び学校による花の拠点づくりの維持 ・公共施設及び自治会等への花苗の無料配布 		
	<table border="1"> <tr> <td>担 当 課</td> <td>建設管理課</td> </tr> </table>	担 当 課	建設管理課
担 当 課	建設管理課		

基本施策の 要旨	<p>▶菊池川が育んだ味わい深い景観の価値を高め、市民自らが誇りをもって語り、未来へ引き継ぐために、「玉名の景観を効果的にみせる戦略的な景観づくり」、「市民、事業者をはじめ、景観まちづくりに取り組む担い手づくり」、「景観に対する意識づくり」を推進します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>玉名らしい景観資源を発信するため広報誌を活用し情報発信を行った。また、市民にとどまらず広く玉名市の景観資源に関心を持ってもらえるよう、啓発活動として「玉名かるた」フォトコンテストの募集を行い、熊本県内外から応募者数 34 人、応募作品数 194 点の応募があった。</p> <p>さらに、市民や地域団体の景観への活動が維持されるよう、景観まちづくりに向けた意識醸成のため、景観交流会や学習会を開催した。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担 当 課</td> <td>建設課</td> </tr> </table>	担 当 課	建設課
担 当 課	建設課		

基本施策の 要旨	<p>▶上水道については、市民生活に必要不可欠なものという視点から「信頼できるライフライン」を目指し、水源の確保と有効利用に努めるとともに、施設の適正な整備・更新を行い、経営の効率化を推進します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>水道事業の実績は、建設工事を野口地区配水管布設工事 2 工区他 9 工事、改良工事は玉名八女線道路改良工事に伴う配水管布設替工事他 6 工事を実施し、配水管の整備及び老朽管の計画的な更新工事を行い、水道水の安定供給の向上を図った。</p> <p>次に、過去の大規模地震等の緊急時に確実に応急給水を可能するため加圧式給水車を購入した。</p> <p>今後も、安全で安定した供給サービスを永続的に提供できるよう努める。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担 当 課</td> <td>上下水道総務課 上下水道工務課</td> </tr> </table>	担 当 課	上下水道総務課 上下水道工務課
担 当 課	上下水道総務課 上下水道工務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 下水道については、生活環境や公衆衛生の向上、浸水の防止及び海や川などの公共用水域の水質保全に向けて、地域の実情に適した整備を進めるとともに、下水道施設の適正な維持管理、経営の効率化を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>公共下水道事業の実績は、汚水管渠施設整備を下前原污水枝線管路工事 3 工区他 12 工事、処理場の改築更新事業は水処理施設及び電気設備工事を実施した。</p> <p>農業集落排水事業については、横島町地区機能強化事業として真空弁改修工事を実施した。</p> <p>浄化槽市町村整備推進事業については、13 基を設置した。</p> <p>浄化槽設置整備事業については、70 基の補助金を交付した。</p> <p>今後も地域の実情に適した整備を進めるため、下水道施設の適正な維持管理、経営の効率化を図る。</p>	
	担 当 課	上下水道総務課 上下水道工務課

基本施策の 要旨	<p>▶ 情報通信環境の格差解消に向けた取組に努めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>超高速ブロードバンド（光ファイバ網）サービスは、民間通信事業者によるサービスで、その採算性の問題から、市内の一部はサービスの未提供地域で、情報通信格差が生じている。</p> <p>そのため、民間通信事業者へ、超高速ブロードバンド網の整備とサービス提供について強く働きかけを行った。</p> <p>また、「民設民営一部負担方式」による整備手法等についても課内で検討を行った。</p>	
	担 当 課	情報管理課

基本施策の 要旨	<p>▶ 公共施設間を光ファイバ網で接続し、各種市民サービスの提供を行っており、セキュリティの確保に十分留意し、サービスの安定提供に努めます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>マイナンバーや個人情報等を扱う業務をインターネット接続から分離するとともに、インターネット接続については、県内全てで構成する「熊本県自治体情報セキュリティクラウド」に統一した。</p> <p>業務に必要なソフトの導入、改修は、各課と協議を行い、市民サービスの向上や効率化を図った。</p> <p>昨年度の業務システム、ネットワーク等稼動実績として、計画外でのシステム停止等は無く、安定した運用が図れた。</p> <p>また、平成 30 年度電線共同溝の建設完成以降、市光ファイバを電線共同溝に入線し、市ネットワークの更なる強靱化を図る。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">情報管理課</td> </tr> </table>		担 当 課	情報管理課
担 当 課	情報管理課		

基本施策の 要旨	<p>▶ スマートフォンやタブレット端末などの移動携帯の普及に対応するため、情報通信のセキュリティの確保に留意した無線 LAN 用アクセスポイントの設置などを検討します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>公衆無線 LAN には、観光や防災、教育など、多様な活用が期待される。反面、セキュリティに対するリスクもある。</p> <p>そのため、公衆無線 LAN の整備の際には、安心・安全なサービスのためのセキュリティ対策とその利便性を十分に考慮した検討を引き続き行う。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">情報管理課</td> </tr> </table>		担 当 課	情報管理課
担 当 課	情報管理課		

基本目標 ⑤ 健康で安心な 福祉づくり

基本施策の 要旨	<p>▶生涯を通じて心身ともに健康な生活が送られるように、子どもの頃からの健康な生活習慣づくりを支援するとともに、各ライフステージ*に応じた保健予防活動等の取組を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>乳児訪問や育児学級等で保護者へ予防接種の意義や受け方を説明し、予防接種率の向上に努めた。また、玉名郡市医師会や委託医療機関に説明会を年に 2 回開催し、安全な予防接種の実施体制づくりに努めた。</p> <p>先天性風疹症候群予防のための予防接種について、風しん抗体価が低い妊娠を希望する女性やパートナー等を対象に実施した。</p> <p>フッ化物洗口を実施する保育園、幼稚園、小学校、中学校に対して、年度初めの実施支援を行い、乳幼児期や学齢期からの歯科保健の充実によるむし歯予防を推進した。</p>	
	担 当 課	保健予防課

基本施策の 要旨	<p>▶将来にわたり安心して暮らせるように、医療機関の機能分担と連携を図り、救急時にも対応した地域医療体制を整備します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>地域医療環境を取り巻く医師不足、将来人口減少に伴う患者数の減少などを見据え、玉名郡市医師会立玉名地域保健医療センターと公立玉名中央病院企業団は経営統合に向けた基本協定が取り交わし、地方独立行政法人くまもと県北病院機構へと経営形態を変えた。このことで、公立玉名中央病院は、独立採算制の法人として生まれ変わり職員も非公務員に移行した。</p> <p>また、互いに連携することにより、救急時や災害時に対応できる地域医療体制（負担金等による支出）を構築し、夜間休日救急診療体制運営事業、休日在宅当番医制運営事業、平日夜間診療助成事業等を実施した。</p>	
	担 当 課	<p>総務課 保健予防課 地方独立行政法人 くまもと県北病院機構</p>

基本施策の 要旨	<p>▶ 個々の疾病に対する予防対策と、保健・医療の連携に努めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>健康寿命の延伸、社会保障費の安定を目的として、予防・健康づくりの推進の重点施策である糖尿病等の生活習慣予防・重症化予防に取り組んだ。</p> <p>特に、特定健康診査の結果重症化予防の該当者に対して糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、保健指導を実施した。また、高血糖で医療機関未受診者等である者、高血圧、慢性腎臓病に該当する者に重症化予防として保健指導を実施した。</p> <p>その他特定健診の結果から、特定保健指導に該当する者に対して保健指導を行い、重症化予防該当者に移行させないよう引き続き取り組んだ。</p>	
	担 当 課	保健予防課

基本施策の 要旨	<p>▶ 子育て世代が安心して妊娠・出産を迎え、子育てができる環境を整備します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>安心して産み育てることができる環境をつくるため、保健師等による妊産婦、乳幼児の家庭訪問、月齢毎の乳幼児健診、育児相談、母子保健推進員活動など、切れ目ない支援体制の充実を図った。</p> <p>また、10月に母子健康包括支援センターを開設し、更なる母子保健の充実を目指す。</p>	
	担 当 課	保健予防課

基本施策の 要旨	<p>▶ 高齢者や障がい者が、将来にわたって住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるように、ニーズに応じたサービスの提供体制の確保を図るとともに、地域で支え合う取組を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>国の制度改正や県の施策動向をはじめ、障がい者（児）を取り巻く環境の変化を踏まえ、障がい者施策の一層の推進及び住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう「第3期玉名市地域福祉計画」、「第3期玉名市障がい者計画」、「第5期玉名市障がい福祉計画」、「第1期玉名市障がい児福祉計画」を策定した。</p> <p>訪問介護・通所介護については、「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行し、地域の実情に応じて多様な主体で効率的かつ効果的な事業が取り組めた。また、訪問型、通所型のサービスの緩和やふれあい家事支援等市の裁量の拡大と地区公民館活動の拡充を図った。</p>	
	担 当 課	総合福祉課 高齢介護課

基本施策の 要旨	▶生活困窮をはじめとする様々な問題に対して、総合的な相談支援を行います。問題解決のために関係機関等と連携し、地域資源を活用して暮らしやすい地域づくりにつなげます。
平成 29 年度の 取組内容	生活困窮をはじめとする施策をより充実・強化のため、その状況に合わせて次の6つの事業を複合的に組み合わせ、包括的な支援、取組を行った。 (1) 自立相談支援事業 (2) 学習支援事業 (3) 就労準備支援事業 (4) 家計改善支援事業 (5) 一時生活支援事業 (6) 住居確保給付金事業
	担 当 課 暮らしサポート課

基本施策の 要旨	▶国民健康保険の健全な運営を目指し、医療費の適正化や保険料の収納率の向上に向けた取組を推進します。
平成 29 年度の 取組内容	医療費の適正化については、レセプト点検を委託し、過誤・再審査の請求を行った。また、特定健康診査の実施で疾病の早期発見や、特定保健指導につなげ、疾病の重症化を防ぐ取組を実施した。 その他、ジェネリック医薬品の使用の促進及び差額通知、重複・頻回受診者の訪問も併せて実施した。 保険料の収納率の向上について、預貯金の差押をはじめ、家宅搜索、公売等の滞納処分強化に取り組むと同時に、納税意欲の高揚も図った。
	担 当 課 保険年金課 税務課

基本施策の 要旨	▶後期高齢者医療の円滑な事業運営を図ります。
平成 29 年度の 取組内容	後期高齢者医療制度の運営は、広域連合と市町村で運営に係る事務を分担しており、主に、市町村では、被保険者証申請受け付けや保険料の徴収、健康診査等の実施を行った。 保険料の徴収については、収納率の向上に向け、督促状や催告書を送付するほか、滞納者については、納付相談を行い分納などによる納付を促した。 また、高齢化等の進展により医療費が増大し、生活習慣病の早期発見と重症化予防のため、後期高齢者医療健康診査（医科健診・歯科健診）を実施し、受診率向上のため、全被保険者へ受診券の発送、また、広報誌等による周知を行った。
	担 当 課 保険年金課

基本目標 ⑥ 公平で誇りの持てる 社会づくり

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶ 自治基本条例を制定し、市政に対する市民の役割や、市民に対する行政などの責務を改めて明らかにすることで、市民の市政への参画がより促され、また、市民の意見が反映された市民目線の市政運営を行います。</p>		
<p>平成 29 年度の 取組内容</p>	<p>市民主体の自治の実現のために、玉名市自治基本条例を平成 28 年 10 月 1 日に制定した。</p> <p>制定した条例の趣旨などを市民に周知するため、全戸に自治基本条例の概要版（パンフレット）を送付した。</p> <p>また、条例の進捗管理のためにアクションプランを作成し、次年度から事業の管理運営を行うことと併せ、市ホームページで公表するための仕組みを構築した。</p> <p>自治基本条例の推進や検証、見直しを所掌するため附属機関である「玉名市自治基本条例推進委員会（委員 9 人）」を平成 29 年度は 2 回開催した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">企画経営課</td> </tr> </table>		担 当 課	企画経営課
担 当 課	企画経営課		

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶ 市内にある 4 つの公民館や 21 の支館を中心としたコミュニティ活動の充実を図るとともに、地域づくり活動の支援や人材育成、ネットワーク拠点づくりに努めます。</p>		
<p>平成 29 年度の 取組内容</p>	<p>生涯を充実させるための学習の場を提供し、生活の質の向上と地域社会への参加を促進し連携意識の強化を図るため、中央 14 講座、岱明 5 講座、横島 5 講座、天水 4 講座を開催し、その成果を「生涯学習フェスティバル」で発表した。また、親子参加型の講座を開き、幅広い年齢層が参加できるよう環境づくりに努めた。</p> <p>市内に 21 ある支館に委託料を支出し、文化交流の催事やスポーツ大会を開き、地域内において健康増進や交流に努めている。また、支館長研修会や意見交流会の機会を設けることにより、相互の交流を通し、コミュニケーションを深め、情報共有を図った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">コミュニティ推進課</td> </tr> </table>		担 当 課	コミュニティ推進課
担 当 課	コミュニティ推進課		

基本施策の 要旨	<p>▶すべての市民、事業者が人権を大切にしながら、互いに協力して人権意識を高めるための取組を推進します。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>市民意識調査のデータをもとに「第 2 次玉名市人権教育・啓発基本計画」を策定した。また、人権尊重の精神を育み、差別のない社会の実現に重きを置いた、人権教育・啓発を推進するため、次の事業に取り組んだ。</p> <p>(1) 人権擁護委員と連携した、街頭啓発活動の実施。</p> <p>(2) 人権週間に横断幕を掲げ、啓発を実施。</p> <p>(3) 小学生などを対象とした人権の花運動事業の実施。</p> <p>*人権の花運動とは、花を育てる過程で思いやりの心や生命の尊さを学んでもらい、人権意識の高揚を図るもの。</p> <p>(4) 人権意識の高揚を図るため、毎月、広報誌やホームページに「人権ってなに？」と題したコラムを掲載して、周知・啓発を行った。</p> <p>(5) 地域コミュニティ拠点の隣保館では、啓発講座や学習会のほか、伊倉歴史講座や手芸教室、粘土創作教室等を実施。参加者は互いに交流を深め、楽しみながら学べる場の提供を行った。</p>	
	担 当 課	人権啓発課

基本施策の 要旨	<p>▶ 女性の活躍する社会の実現を目指し、男女共同参画に関する情報発信を進め、市民意識の啓発に努めます。</p>	
平成 29 年度の 取組内容	<p>平成 29 年度末に、第 2 次玉名市男女共同参画計画が終了することに伴い、玉名市で暮らす男女（ひと）が、互いを尊重しながら、自分らしく豊かで健康に、そして安心・安全に生きられる社会の実現を目指して、『第 3 次玉名市男女共同参画計画（H30～34 年度の 5 年間）』を策定した。</p> <p>啓発事業としては、年 1 回の「男女共同参画フォーラム」（講師オスマン・サンコン氏）を開催した。</p> <p>「男女共同参画週間（6/23～6/29）」では、各図書館に男女共同参画に関連する書籍等を特設コーナーとして設置するとともに、市役所本庁舎ロビーにもポスターや関連資料等の啓発展示を行い、11 月の「女性に対する暴力をなくす運動期間（11/12～11/25）」に、「パープルリボン運動」として、啓発ツリー（パープルリボンを結ぶ）を本庁舎ロビーに設置し啓発を図った。この期間は「児童虐待防止月間」でもあることから、「オレンジリボン運動」も併せて実施した。</p> <p>また、「女性活躍推進」や「ワーク・ライフ・バランス」、また、本市の課題と言える、「固定性別役割分担意識の解消」をテーマとした、年齢・性別を問わず、多くの市民が参加できるような「啓発講座」を企画し、実施したほか、九州看護福祉大学と連携し、同大学の公開講座で男女共同参画の視点を踏まえた公開講座のうち 5 講座を共催事業とし、市民や大学生に対し啓発を行った。</p> <p>男女共同参画社会の早期実現に向けた啓発として、毎月、広報たまなやホームページに「男女共同参画社会を目指して」と題した記事等を掲載するなど、広く周知し意識の向上が図られるよう啓発した。</p>	
	担 当 課	人権啓発課

基本目標 ⑦ 健全な行政運営

基本施策の 要旨	<p>▶ 市民と行政の協働を促し、市政への参加意識を高めるため、広報・広聴活動の強化、情報公開の徹底に努めるとともに、個人情報保護対策を強化します。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>広報誌（広報たまな）を月に 1 回発行し、行政情報、まちの話題、子育て情報、特集などを掲載。表紙には特集を連想させるものや季節を感じさせる写真、地域の人々が活躍している写真にし、市民が玉名市に親しみを持つことを考え作成。また、ラジオ放送やホームページを活用し、市内外に玉名市の魅力を発信した。</p> <p>市政にアプローチを本庁及び各支所の 4 か所に設置し、市民による市政への参加意識を高めている。</p> <p>また広聴活動として、市長と語ろう座談会の開催や投書箱（市政にアプローチ）の設置、パブリックコメントの実施など市民の市政への参加意識の高揚を図った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">担 当 課</td> <td style="width: 50%;">秘書課</td> </tr> </table>		担 当 課	秘書課
担 当 課	秘書課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 『玉名市公共施設等総合管理計画』に基づき、公共施設等の維持管理、市有財産の有効活用を計画的に行い、民間活力の導入を図るなど、効率的な管理運営に努めます。</p>		
平成 29 年度の 取組内容	<p>公共施設等の管理運営で、大きく 3 施設で効率的な管理運営を行った。</p> <p>1、学校施設 「学校規模・配置適正化基本計画」に沿って玉陵中学校区 の 6 小学校を再編し、玉陵小学校として建替えた。</p> <p>2、学校施設 旧耐震基準の建物であり、早急な耐震化と老朽化対策が 必要であったため、玉名町小学校建替えた。</p> <p>3、複合施設 施設の老朽化対策や合理性を図るため、天水支所・公民 館・保健センター・農村女性研修センター・社会福祉協議会を含め 5 施 設の機能を集約し、天水市民センターとして建替えた。この際、費用の 一部に「地方創生拠点整備交付金」を活用した。</p> <p>平成 29 年度の公共施設の新設、建替え、大・中規模改修や集約した施設 は次のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉名町小学校（建替え） ・玉陵小・中学校（集約・新設） ・旧岱明図書館（集約後解体） 		
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">担 当 課</td> <td style="width: 50%;">営繕課 管財課</td> </tr> </table>		担 当 課	営繕課 管財課
担 当 課	営繕課 管財課		

基本施策の 要旨	▶ 持続的な財政運営のため、施策の実行・管理・評価による進行管理の更なる徹底に取り組めます。
平成 29 年度の 取組内容	<p>行政評価の手法として、事務事業評価を継続して実施し、P D C A サイクルによる効率的、効果的な行政マネジメントの構築を図った。</p> <p>平成 29 年度は、事務事業の「事後評価と事前評価」を行った。</p> <p>事後評価は、実施している事務事業 466 本のうち 296 本を対象として評価し、問題点や課題を発見し、行政活動の改善や見直しに努めた。</p> <p>また、事前評価は翌年度以降に実施予定の新規事業 29 本のうち、目的の妥当性や事務事業の必要性等を評価し、21 本の事業化を図った。</p>
	担 当 課 企画経営課

基本施策の 要旨	▶ 限られた財源の効率的運用とともに、適切な行政サービスを提供するため、適正な人員配置と職員の専門的能力、組織力の向上を図ります。
平成 29 年度の 取組内容	<p>平成 29 年度、512 人の職員を適正に配置して行政運営を行ったが、熊本地震の影響や経済情勢から土木技術等の専門職が不足している状況。</p> <p>また、職員の育成については、「玉名市人材育成基本方針」及び「第三次職員研修計画」に基づき、研修や派遣を行った。今後、より一層の人材育成を図るため、「玉名市人材育成基本方針」等の見直しを検討する。</p>
	担 当 課 総務課

基本施策の 要旨	▶ 歴史的・文化的なかかわり合いや、住民や行政同士の連携が深い有明広域圏における広域行政の推進とともに、都市機能や生活機能の強い結びつきと相互補完性が高い近隣自治体との連携を深めていきます。
平成 29 年度の 取組内容	<p>継続して、有明広域行政事務組合予算の議会費、一般管理費、監査委員費相当額を 4 期に分けて負担金として納付し、安定した広域行政が図られた。</p> <p>また、玉名圏域定住自立圏（玉名市、玉東町、和水町及び南関町）では、生活機能の強化に係る政策分野、結びつきやネットワークの教科に係る政策分野や圏域マネジメントの強化に係る政策分野の 29 の具体的取組を行い、玉名圏域の都市機能と生活機能の確保を一体的に取組んだ。</p>
	担 当 課 企画経営課

第 2 次玉名市総合計画

－ 進捗状況一覧 －

編集・発行／玉名市 企画経営部 企画経営課

〒865-8501 熊本県玉名市岩崎 163

TEL : 0968-75-1213

FAX : 0968-75-1166

E-mail : kikaku@city.tamana.lg.jp

URL : <http://www.city.tamana.lg.jp>

